



議員の
聞く×つなぐ

P.2

学校再編

教育は

100

年の計

P.4

新年度事業

16

の視点

議員の注目 Point

No.99 おがき 2021 3月定例会 おがき 埼玉県小川町議会

わたしのびとコト



小川町に住んで間も
なく10年。終の住処
と決めました。

小山愛人さん

町民の声
「聞きます×つなぎます」

P.18

「小川町がどう
なっているのか」
議会だよりを読む
とわかりますね。

島田栄子さん



P.9

新年度予算 議員が質した

237

のこと

(※) 小学校1校は、西中学校を改修し使用。ただし、国の補助金を受け平成27年に改築したもので、小学校への転用が、令和7年度以降でなければ補助金を返還することになります。

学校再編そのものが「未来へのまちづくり」

答申では、小学校2校・中学校1校の再編統合に向け準備し、小学校は令和8年度から9年度(※)、中学校は令和7年度開校を想定しています。

— 小川町の学校未来図 —

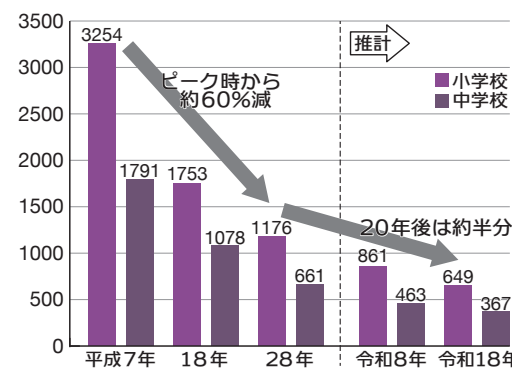


背景・現状

- ① 児童生徒数の減少
平成30年から出生数は100人を切る
- ② 公共施設の老朽化
町全体の公共施設面積を令和27年までに40%削減する計画がある
- ③ 学習環境の整備
適正規模の学校へ再編整備が必要
- ④ 財政負担の軽減
予算を集中して学校環境の整備

児童生徒数の推移・推計

児童生徒数は平成7年の5045人をピークに減少を続けています。



児童数減少グラフには、驚きと寂しさが募るばかりです。学校再編でいずれ近くの竹沢小もなくなるとのこと。小規模校ならではの、皆兄弟同然に仲良く成長し、優しい竹小っ子たちの登下校での元気な声が聞かれなくなってしまう、ただただ寂しいです。利根川伸子さん(靱負)

学校再編は、町民にとっても「魅力ある学校」を創造していく過程です。ふるさとに誇りを持ち世界に羽ばたく人材を育てる場づくりです。



知る・考える

巻頭特集

教育は百年の計

学校再編等審議会
最終答申を読み解く



昭和30年の町村合併以来初の大きな学校再編が進められようとしています。小川町の将来の姿が変わる可能性があります。

答申の詳しい内容はこちら→
町ホームページ「町立小中学校の長期再編計画(答申)」について





小川町議会だより

見出しにコダワル！

内容が一目でわかり、記事を読みたくなる見出しをつけます。

たかはし 高橋さゆり議員の Q 注目事業

コロナ禍での健康維持に

健康ウォーキング
(予算額 263万円)

埼玉県コバトン健康マイレージの仕組みを利用したコロナ禍でのウォーキング促進。



栃本親水公園でウォーキング

注目 Point
1日8000歩以上を1か月間
(各月1日～月末)で20日以上達
成した方に地域通貨券をプレゼント。

たかはし 高橋功人議員の Q 注目事業

県内初の地域学がスタート

地域学(おがわ学)構築推進
(予算額 225万円)

完成したテキストを活用し、コーディネートが中心となり地域力を生かしながら実践段階に入ります。



おがわ学を学ぶ子供たち

注目 Point
小川町の全小中高校生が、町の自然や歴史・文化をテーマに学びを深め、町や自分の未来を考えていきます。

おとひさかず 大戸久一議員の Q 注目事業

駅前町の魅力発信拠点始動

魅力発信拠点・移住サポートセンター
(予算額 1434万円)

駅前の旧二葉支店に観光案内所と移住サポートセンターを移転・併設し、町の魅力を発信。



観光と移住の拠点(むすびめ)

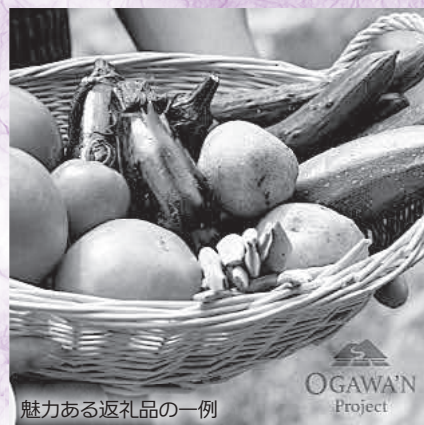
注目 Point
駅前(旧二葉支店改修済)に、移住・観光案内集結。町の魅力、歴史、特徴、空き家情報等、大きくPR活動開始。

かさはらひでこ 笠原英彦議員の Q 注目事業

ふるさと納税増収に期待

ふるさと納税活用
(予算額 1200万円)

寄附による、まちづくり基金繰入金(1200万円)を各事業の財源に活用。



魅力ある返礼品の一例

注目 Point
人口減少等により町税の減収が続く中、ふるさと納税額が昨年より増収となり将来への起爆剤として期待できる。

全議員に3つの注目事業を挙げてもらい、ひとり一つの掲載になるように編集委員が調整しました。事業の立案や予算額の大小は、議員との関連性を表すものではありません。



令和3年度
一般会計予算
90億3000万円
可決!

予算資料は町HPに掲載



このコーナーでは議員一人ひとり、こだわりの新規事業や継続事業を議員視点で紹介するに止まらず、効果や改善すべき点は議員が責任をもって追跡し、今後の紙面にて報告していきます。ご意見はお近くの議員まで!

16の視点

町独自 期待大 不安解消
財政負担 素敵な テレワーク 県内初 最適化
歩く循環 起爆剤 魅力 清流
地方創生の推進 悲願の 若い力
新型コロナウイルス感染症と新たな社会への対応

※金額は万円未満を四捨五入しています



小川町議会だよりは

写真にコダワル！

写真は編集委員が「撮る」「選ぶ」。キャプション（写真説明）も工夫します。

たかせ つとむ
高瀬 勉議員の Q 注目事業

テレワークの 推進に期待

新しい働き方×地域の担い手×
関係人口創出
(予算額 266万円)
石蔵をサテライトオフィス等
にリノベーション。



石蔵コワーキングロビーNESTo(ネスト)

**注目
Point**
withコロナにおける「新しい働
き方」の実践の場。精鋭が集う
NPOによる施設の運営にも期待「大」。

ほんだしげのぶ
本多重信議員の Q 注目事業

町民の声で 宝の「計画」に

小川町環境基本計画策定
(予算額 433万円)
2050年までに「二酸化炭素
排出量実質ゼロ」を達成する
ための具体的な施策を検討。



第2次小川町環境基本計画

小川町

小川町環境基本計画書

**注目
Point**
リピーターも多く移住・定住の大
きな決め手にもなっている緑と清流
を守る「計画」で小川町の元氣と発展を。

ささもとたかゆき
笹本孝幸議員の Q 注目事業

団地内校跡地 利活用始まる

東小川住宅地内学校跡地利活用
(予算額 1631万円)
法律改正に伴い、官民連携に
よる東小川小、旧上野台中跡
地の活用推進事業始まる。



東小川小学校

**注目
Point**
高齢者の買い物難民対策と高齢者
施設の計画は、団地住民の悲願で
あり、当町の目玉となる事業という点。

しまだやすひろ
島田康弘議員の Q 注目事業

「オンライン 授業」が前進

GIGAスクール環境整備
(予算額 166万円)
GIGAスクール構想に基づ
く個別最適化した教育を実践
するためICT専門員を配置。



パソコンを使った授業風景

**注目
Point**
本町では小中学校の児童生徒1人
1台の端末(パソコン)と通信ネッ
トワークの整備を進めています。

かさほらのりひろ
笠原規弘議員の Q 注目事業

強く、しなや かな小川町に

国土強靱化地域計画策定
(予算額 480万円)
事前防災・減災、迅速な復旧・
復興に資する施策を総合的かつ
計画的に推進。



崩落した437号橋(木部)

**注目
Point**
「国土強靱化」はあらゆるリスクを
見据えた地域計画。被害を教訓に
「想定外」を「想定内」に変えていこう。

いぐちりょういち
井口亮一議員の Q 注目事業

母親も父親も 勤め先も期待

病児保育
(予算額 559万円)
病児、病後児保育を行う民間
保育園に対する補助。



病児保育が始まった小川っ子保育園

**注目
Point**
働いている母親や家族にとって「病
気の子供」を置いて仕事に出かけ
る時ほど心細く不安なことはありませ

やまぐちかつし
山口勝士議員の Q 注目事業

若い力が町を 盛り上げる！

地域おこし協力隊
(予算額 2242万円)
地域の魅力向上とPRのため、
情報発信を行う協力隊員を5
人に増員しました。



しだれ桜と協力隊

**注目
Point**
総務省「地域おこし協力隊」で小
川を選んだくれた5人。持ち味を
発揮し、町の魅力を大いに高めてくれます。

いがらしやすひろ
五十嵐康博議員の Q 注目事業

収束への一步 になるのか！

新型コロナウイルスワクチン接種
(予算額 9435万円)
個別接種(町内医療機関)と
集団接種(パトリア)でワク
チン接種を行う費用。



ワクチン接種対策室

**注目
Point**
「感染収束への大きな一歩になって
ほしい」と期待する声の中、どの
ように進めていくべきかが求められている。



小川町議会だよりは

数字にコダワル！

数字を使った見やすさ、わかりやすさを表現します！

転機到来！

東小川の「再生」に全国が注目

Q 財源確保のために新たな取組を進めていくようだが、どんな計画なのか。

A 少子高齢化が進行している新興住宅街を再生させるため、地域再生法が改正されました。一定の要件を満たすことにより、

会社や施設など住宅以外の用途が特例として認められます。県、町、地域住民、事業者による協議会を設置し、旧上野台中と東小川の敷地（計4ヘクタール）の活用の方角性を決定していきます。

学校跡地

食品や衣料品が買えるお店や、働くお母さんに代わり高齢者が子供の面倒を見られる老人施設や運動広場がほしい。

小瀧ミエさん
(東小川4丁目)

男女共同参画

Q 男女平等の意識が高まる中、目的を明確にする絶好の機会です。

A オリパラ大会前組織委員長が発言により、これまで以上に意識が高まっています。この機をとらえ、啓発活動に力を入れていきます。また、第3次男女共同参画推進プランの策定にあたり、男女平等の意識づくり、男女が共に活躍できる社会づくりを目標に事業を展開していきます。

つづく！

馴染みの居酒屋に友達と集まり乾杯！心置きなく飲み楽しみたい！（S・Tさん 64歳）



議員が質した 237のこと

令和3年度
一般会計予算を可決
90億3000万円
(前年度比2.3%減)

3月定例会(3月1日から18日)は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令されている中での議会運営となりました。時間短縮に努めましたが、重要な予算編成はしっかりチェック。注目のやり取りをピックアップし、分かりやすくまとめました。

3月定例会の会議録は、6月初旬から見られます。QRコードがインターネットで[小川町議会 会議録]と検索



Pick up!

マイナンバー
カード

交付率 **22%**

自主防災組織

資機材購入費
補助率 **50%**

知っておきたい！この数字

結婚新生活支援

補助額 **60** 万円に
引き上げ

ボーリング調査

3 か所で
実施

Mini Interview

間く×コはく

オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」

Vol.14

コロナが
収束したら
何したい？



とぐち まさる 戸口 勝議員の Q 注目事業

“行きたい”
意欲をあおる

地域PR推進
(予算額 348万円)

6 Sプラットフォームのメンバーで結成される実行委員会が行うシティプロモーション。



仙元山から見た小川町

注目 Point
「もっと素敵なまちにしたい」そんな町内外の方々による「小川町に訪れたい」という意欲をあおる点。

しまぎきた かお 島崎隆夫議員の Q 注目事業

ゼロカーボン
にもつながる

森林経営管理
(予算額 558万円)

森林所有者から委託を受けた町や林業事業者が、森林経営管理の適正化を図る。



適正に管理された森林(腰上)

注目 Point
適切な管理により森林の循環を促すことで、環境への寄与、災害の発生抑制、雇用の創出など効果は無限だ。

ねぎしなるみ 根岸成美議員の Q 注目事業

ホッと一息！
そばにいるよ

ひとり親世帯等応援給付金
(予算額 600万円)

ひとり親世帯等に、応援給付金1世帯3万円を支給し、コロナ禍の経済負担を軽減。



子育て総合センター「ココット」

注目 Point
コロナ禍での子育てと仕事を1人で担う世帯に対し、収入減少や負担増加等の不安・心配に寄り添う町独自の支援。

たなかてるこ 田中照子議員の Q 注目事業

町の財政負担
軽減に期待

公共施設等総合管理計画見直し
(予算額 0円)

令和27年度までに公共施設の面積を40%削減する計画を担当課で費用をかけずに見直す。



公共施設(リリックおがわ)

注目 Point
業者委託でなく、担当課が公共施設個別計画を作成。より実践的な対策検討で施設の縮小・民間活用に向けた。



小川町議会だよりは

町民登場に「タワル」

広い年代の皆さんに、たくさん登場していただきます（裏表紙も）ご覧ください。

木質バイオマス

Q 当町の環境改善、地球温暖化対策にどのように寄与しているのか。

A 山林の新たな担い手を発掘、育成するとともに、森林所有者やNPOと連携し、森林整備をさらに促進します。森林が持つている治山治水効果等を向上さ



観光客や移住希望者と小川町を結ぶ駅前スポット。歴史と現在、そして未来へつなぐシンボルへ。構想から約2年、好天に恵まれ「むすびめ」がオープンしました。



小川町観光協会
ホームページ

結婚新生活支援

Q 令和2年度は、利用者が少なかつた中での予算アップの理由は。

A 国が進めている制度で、補

せることで、環境改善に寄与し、二酸化炭素の排出抑制が可能となり、地球温暖化対策としても有効と考えています。

Q マイナンバーカード交付の進捗状況は。

A コンビニで証明書交付のサービスを利用するためにはマイナンバーカードが必要になります。カードの保持者は現在22%まで増えてきました。コン

利用幅が拡大 全国のコンビニで証明書交付が可能

ビニの活用とカードの交付について一層の周知に努めます。

マイナンバーカード、
便利なことは承知して
いますが、安全上の不安もあり申請
に至っておりません。
なかには
中西 実さん
(ダイアパレス)

未申請



ボーリング調査

Q 大規模盛土造成地予測調査の詳細は。

A 令和2年度からの継続事業で、大地震時に大きな被害がでる危険度の有無を判定する調査です。令和3年度は東小川地区1か所、みどりが丘地区2か所を予定しています。

助率が2分の1だったものが3分の2に引き上げられ、年齢要件と所得要件が緩和されました。29歳以下は上限額を60万円、39歳以下は30万円。所得要件は、夫婦合計での所得が340万円以下から400万円未満に変わることにより増額予算となりました。

情報発信窓口

Q どんな窓口が設置されるのか。

A みどりが丘の商業施設内に、各課からお知らせパンフレットの設置や行政相談が可能なスペースを開設する予定です。コミュニティ活動の場だけでは

自主防災組織

AQ 資機材購入費の補助要件は、自主防災組織を形成する団体に、消火栓ホース・簡易ベッド・エンジン式チェーンソーなどの資機材購入費2分の1相当額（20

なく、様々な活用がかなうよう、地域自治会と協議していきます。

観光↓小川町ファン↓移住へ 大役を担う駅前施設「むすびめ」

Q 魅力発信拠点に観光案内所と移住サポートセンターが移転するが、どの様な運営を目指し、何を期待しているのか。

A 今までは別々の団体が運営をしていました。移転後は、観光案内所と移住サポートセンターを、同一の団体が運営する

ことにより、交流人口の拡大から移住定住の促進までを一体的に取り組むことができるようになります。また、経費の削減やイベント等の連携で、様々な情報の共有が図れると考えます。

町担当者に「意欲や過程を見守る…」的な考えはなく、ズバリ「成功体験」がキーワードのようです。若者未来会議の皆さん、期待していますよ！



若者未来会議

Q 新たに100万円の予算が充てられたが、どんな活用がされるのか。

A 高校生、大学生、社会人全15人による未来会議のメンバーを2班に分け、それぞれの活動に50万円補助します。企画から実行まで携わっていただき、小川町を元気にしてもらいます。

町民税

AQ 減収の詳細と対策は。

人口減少における国の所得割見込み試算値は4・3%減となつています。当町の見込みとして、納税者150人減、6・6%減と見込んでいます。徴収率は若干上がっていますが、悪質な滞納者については調査を徹底致します。

フードフェスの開催やフォトブックの作製を計画しているようです。

家事を離れ温泉旅行！気持ちよく上げ膳据え膳で一息つきたい。(S・Kさん 66歳)

Mini Interview P.12へつづきます！



景色の良い小川町のコースで早くラウンドしたいな。(U・Oさん 55歳)



学総ですね。子供たちが頑張っている姿、早く見たいなあ。(M・Yさん 46歳)



東北に住んでいる友人に会いに行きたいですね。(A・Yさん 56歳)



P.9からのつづきです！

新生児聴覚検査

Q どんな内容か。

A 誕生後早期に聴覚検査をし、難聴が疑われる場合には、児童の言語の発達等を促すために適切な支援をします。埼玉県が医療機関と一括で契約し、助成を市町村が行います。検査はO A



新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業(町ホームページ)

ママと初対面！コロナ禍という大変な状況下で、無事に出産を終え安堵の表情でほほ笑むお母さん。この笑顔を支えていく子育て支援策は重要です。令和3年度から新生児聴覚検査の助成が始まります。



E(耳音響放射)、自動ABR(自動聴性脳幹反応)の2種類の検査があり痛みは伴いません。

八和田学童クラブ

Q 指定管理が変更になるが、引継ぎや保護者の理解は十分か。

A 1月から保護者への説明会や八和田小学校との話し合いを

小川小学校

Q 改修工事の内容と安全対策は。

A 高圧電気設備改修、12か所のトイレ洋式化、給食用エレベーターの更新を予定しています。工事はできるだけ長期休業中や放課後に行い、児童の安全対策を十分にとるとともに、学校教育への影響ができるだけ少なくなるよう努めていきます。

成人式

Q コロナ禍でリリックの使用はなかったが、令和3年度の予定は。

A 令和2年度は午前に西中学校、午後には東中学校と2会場で

期待



近所に子どもがいないので、子どもたちが気軽に集える場があるとありがたいです。学童クラブにもお世話になっているので交流があればいいなあ。勉強を教えていただけるようなので期待しています。
関口邦子さん、温心くん(高見)

放課後子ども教室

Q 八和田小、竹沢小に新たに2園開設するが、指導員の確保の見通しは。

A 指導員の確保は重要な課題であると考えており広く周知をし、多くの方が支援に関わっていただけるよう取り組んでいきます。

の開催しました。令和3年度は、降雪時を想定し、1会場での実施を前提に検討していきます。

令和3年度 特別会計予算に関する質疑

国民健康保険

Q 今後、国民健康保険税の見直しは。

A 一人当たりの医療給付費は年々増加しています。医療給付費納付金等の予算執行に対し、税率改正を考えました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を総合的に判断して、基金を活用することで税率の改正を据え置きました。県で保険税の統一の水準化を進めていますので、今後は、進捗状況を確認しながら取り組んでいきます。

介護保険

Q 紙おむつの購入費補助事業は、いつまで継続されるのか。

A 国の方針で課税対象者は、紙おむつの補助対象から除外される方向です。当町は、令和3年度に限り施設や利用者に周知

を図りながら半年間この事業を継続します。

水道事業

Q おいしい水の供給が恒久的に求められる中、設備実施計画が予定されている。計画が遅延なく行われ、処理施設の建設はこのまま進めるのか。

A 令和5年度に更新工事が発注できるように進めています。建設改良費には多額の費用が必要になり、そのため令和4年度中に料金改定を予定しています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響等で、料金改定が予定通り行われなかった場合には、工事が遅れることも考えられます。

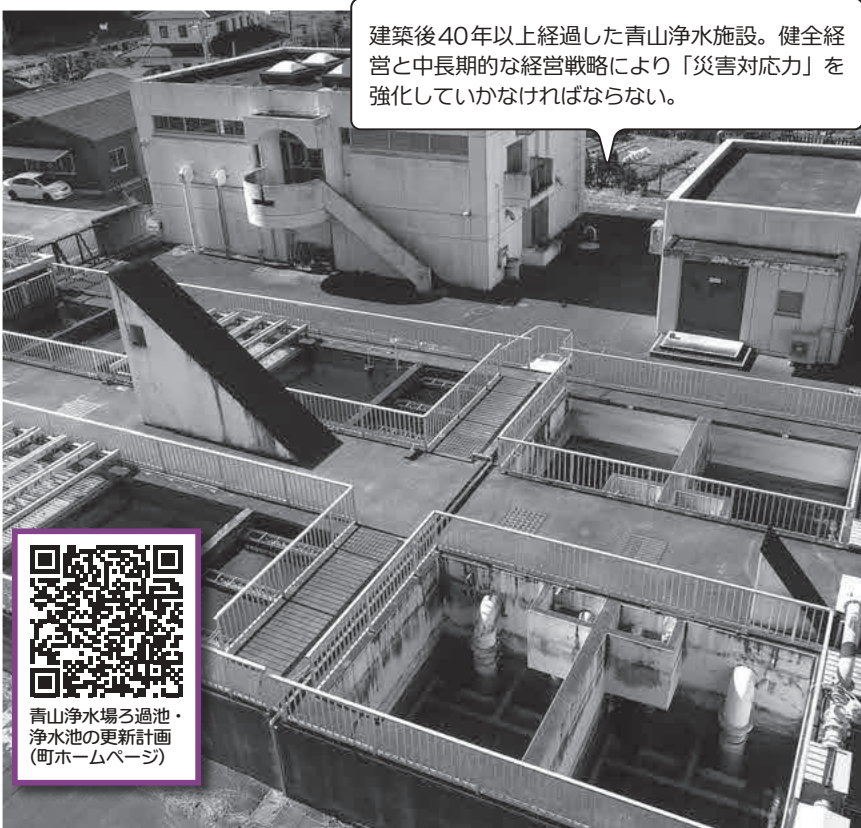
下水道事業

Q 合併処理浄化槽整備事業費が令和2年度よりも減額になっ

ているが。
A 令和3年度から、浄化槽本体費への補助金額の変更と補助対象基数を変更しました。5人槽は40万4000円、7人槽が48万2000円、10人槽が60万5000円に減額させていただく予定です。転換を行う合併処

理浄化槽5人槽10基、7人槽10基、配管費補助20基、単独処理浄化槽の処分費12基、くみ取槽の処分費8基を見込んでいます。また、新規設置の補助金を廃止させていただく予定です。

建築後40年以上経過した青山浄水施設。健全経営と中長期的な経営戦略により「災害対応力」を強化していかなければならない。



青山浄水場ろ過池・浄水池の更新計画(町ホームページ)

旅に行きたい！日帰りでも良いです。温泉につかりたい！
(R・Kさん 70歳)



豪華客船で世界一周旅行したい。または国内一周鉄道の旅も良いな
(N・Tさん 65歳)



東京にいる孫と思いつき遊びたい！孫に会いたい！
(K・Yさん 70歳)



家族で旅行したいですね。GoToなくてもいいから早くしたい。
(K・Yさん 36歳)



P.11からのつづきです！

令和2年度 補正予算・条例等に関する質疑

元気アップ商品券

Q プレミアム付おがわ元気アップ商品券の発行について詳細は。

A 令和3年6月に3000円分の商品券をプレミアム率50%の2000円で販売する予定です。取扱店舗はスーパーマーケット、大型衣料店、大型雑貨店等は対象外で、1人当たり3冊までを上限に、多くの方が購入できるように4万冊を発行します。

選挙運動の公営

Q 立候補者への説明は。また、町民の理解を得るための周知は。

A 令和2年に公職選挙法が改正されました。改正の目的は、資金力に左右されない平等な選挙を可能にすることです。当町では条例を制定し、次の町長選

から、条例が適用されます。立候補者には、各選挙の立候補予定者説明会で丁寧に説明します。また町民に対しては、ホームページ等で周知していきます。

オンラインお茶会

Q コロナ禍において、高齢者の交流のための補正予算（6月）が今回減額されたが、どのように進めてきたのか。

A 町内全域を対象の説明会を行いました。希望される地区域では賛同が得られない、自分たちには少し難しいそうなどの意見がありました。引き続き成果が上げられるように取り組んでいきます。

不法投棄

Q 処理料50万円増額の理由は。また、不法投棄の対策は。

A 家具、大型家電、タイヤ等が河川や林道等の公共用地に投棄されました。注意看板を増やし、職員や警察による巡回パトロールを強化し対策を図ります。

介護条例等の一部改正

Q この度の条例改正は業務継続計画を義務付けるものであ

る。計画策定に当たり、事業者に対するサポートをどのように行っていくのか。

A 厚生労働省はコロナ禍および自然災害時に分類した手引きを示しています。策定支援に関する研修が開催される場合、事業者に対し情報提供をしていきます。



高い税金がこのような処理費用にも充てられます。「監視を強化しても根絶できない…」取材中、町職員の苦悩が聞こえてきました。

業務継続計画…感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施するための計画、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画。

選挙運動の公営…立候補する人の負担を減らし、資産の多少にかかわらず立候補や選挙運動の機会を持てるようにするため、候補者の選挙運動費用を国・地方公共団体が負担する制度。町では、公職選挙法の改正に伴い、今定例会において町議会議員選挙・町長選挙で「選挙運動用自動車の使用」「選挙運動用ビラの作成」「選挙運動用ポスターの作成」についての費用を一定の金額を限度として公費負担とする条例を制定した。



他19議案は
全員賛成で原案どおり
「可決・同意・承認」しました

議員ごとの賛否内訳と審議結果
○…賛成 ×…反対 欠…欠席
一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

公開します

議決結果はホームページでも見られます→

賛否が分かれた議案

議案名	議員名	審議結果
事務手数料条例の一部改正	笠原 英彦	可決
令和3年度予算	高橋 功人	可決
一般会計予算	島田 康弘	可決
国民健康保険特別会計（事業勘定）予算	笹本 孝幸	可決
後期高齢者医療特別会計予算	五十嵐 康博	可決
水道事業会計予算	山口 勝士	可決
	高橋 さゆり	可決
	本多 重信	可決
	高瀬 勉	可決
	井口 亮一	可決
	笠原 規弘	可決
	島崎 隆夫	可決
	戸口 勝	可決
	田中 照子	可決
	根岸 成美	可決
	大戸 久一	可決

新型コロナ

町民×議会×町
ONE★TEAMで

ウイルスから命と生活を守れ 議会運営委員会方針

「ワクチン接種の準備を最優先に」

新型コロナウイルス感染拡大が収まらない2度目の緊急事態宣言下（1月19日）、議会運営委員会は3月定例会の開催に向けた協議を行った。国はワクチン接種を「国家的プロジェクト」として急ピッチで進めており、情報が錯綜する中、町の対応は想像を超える時間との闘いとなることが予測された。議会が町に対し取るべき配慮とは？ 町民の負託に応えることとは何か？

議会運営委員会は全議員に運営方針を示した。その内容は…

議会運営委員会の方針

- 一般質問** 昨年6月定例会同様、極力自粛を要請
- 議案審議** 通告制による質疑
- 議場の感染症対策** マスク着用や手指消毒の励行 最小限の説明員（入れ替え制） 議席間の距離確保 健康観察記録表による体調管理 など
- 傍聴** 極力自粛を要請（希望者にはマスク着用やサーマルカメラによる検温）



飛沫防止アクリルパーティションが設置された議場

賛否両論

今定例会における一般質問の実施について「自粛そのものがワクチン接種準備に繋がる」「こんな時だからこそ質す意味がある」など議論百出！ 一般質問を自粛した議員との紙面の公平性を考慮し、今号では一般質問の掲載を差し控えました。

本多重信議員 新型コロナウイルス対策の充実強化を 他2事項
田中照子議員 町が考えるごみ処理計画の現状と今後の方向性は



一般質問の全文（会議録）は6月初旬公開予定です。



一部事務組合議会から報告

ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会
(令和3年2月18日)

し尿処理施設の延命化始まる

令和3年度一般会計予算総額は13億4180万円(当町の負担額は3億4446万円)。平成7年稼働のし尿処理施設(池ノ入環境センター)は、管内処理人口に伴う受入量の減少や、施設老朽化による処理能力の低下等に対応するため、施設延命化計画を見直し将来に向けた適正な処理の方向性を定める必要があります。施設規模や処理方式などを含めた整備方針案を作成します。

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会
(令和3年2月4日)

消防指令業務の広域化

令和3年度一般会計及び各特別会計の予算総額は31億5890万円(当町の負担額は5億2405万円)。斎場施設整備事業の進捗状況は91.2%(1月末)で、6月に完了予定です。構成17市町村(比企広域ほか所沢市など)による消防指令業務を共同運用するため、協議会が設置されました。運用開始は令和6年度を予定しています。



第35回議会広報全国コンクール 応募311紙

過去最高位の4位 優秀賞

創刊号からの 努力の積み重ね

4年連続でベストテン入りし、初の優秀賞(全国4位)をいただきました。審査員の講評では、『巻頭紙面は、施策ごとに数値化情報・質疑及び答弁情報・住民の意見を配置し、情報を多面的に編集している。『議員が質した238のこと』は、紙面で紹介する質疑内容の要点を絞った編集で、住民に情報を分かり易く訴求している。紙面を通して、視覚的なメリハリを効かした表現に長けている』などの評価をいただきました。講評と照らし合わせて読んだら2倍楽しめます。

「ローマは一日にして成らず」これもひとえに、1号から受け継がれてきた先輩方からの歴史の積み重ねが受賞につながったと確信しています。

いよいよ次回は100号の節目です。
お楽しみに！

受賞した「おがわ
ざかいNo.95」と、
全国コンクールの
結果一覧は、議会
HPからアクセス！



No.83
優良賞(第5位)

No.87
優良賞(第5位)

No.91
優良賞(第6位)

No.95
優秀賞(第4位)



感染対策をしながらの編集委員会

コロナ禍でも一歩前へ

3常任委員会
調査研究

総務常任委員会

テーマ ウェブ会議の利活用

いかなる事態においても議会機能を発揮

人と人との物理的な接触を控えなければならないコロナ禍や、集まることができない非常事態において、会議等をいかにして開催していくのか課題を抱えていた。当委員会では、庁舎の通信環境に進展が見られたことから、通信端末を活用した会議を実施した。いかなる事態においても議会の機能を継続的に発揮するため、直ちに通信端末及び通信環境の整備、会議規則の整備等を検討する委員会の設置に取り掛かるべき。



キーワードは…
直ちに議会のICT化に取り掛かれ



ウェブ会議の様子

経済建設常任委員会

テーマ 小川地区衛生組合ごみ処理施設の現状と今後の対応策

これ以上の延命には耐えられない施設

新施設の建設が頓挫した今、早期に今後の対応策を提示することが必要である。小川町住民の問題であるが、広域で進めてきた課題であるため、段取り良く住民との意見調整を積極的に進めていかなければならない。機を逸した問題であり、さらに逸してしまうことは避けなければならない。当町としての考えをしっかりと示すことを望む。※視察後に可燃ごみ処理あり方検討委員会からの報告で、将来的に向けた基本的な考え方が示された。令和4年度から民間委託に移行予定。



キーワードは…
不燃ごみ処理施設の併設も課題



可燃ごみが搬入された
ごみ焼却施設

厚生文教常任委員会

テーマ オンラインを活用した高齢者の生活支援

高齢者を取り残さない展開に期待

当町が先駆的に取り組んだ「オンラインお茶会」は評価すべきであるが、現実には難しさもあり課題も明らかになった。新しい生活様式が求められる中、デジタル機器を使いこなせるか否かで新たな格差を生んではならない。

以上の観点で調査研究を行った結果、現在幅広く使用されているLINEアプリの活用と、「オンラインお茶会」の実演会を開催することで、デジタル社会から当町の高齢者が取り残されない事業の展開を期待する。



キーワードは…
LINE機能活用サポーターの養成



オンラインお茶会の説明会

Back to おがわぎかい No.98

議会だよりを読んだ感想を議員がインタビュー

どれも大事な
ことですね

島田栄子さん(腰二)
SHIMADA Eiko



前号の議会だより(No.98)で「読んでよかった」と思ったのは、どの記事でしたか？

「13の視点一般質問」です。移住して5年になりますが、コロナ禍で、近隣の方達と会って町の情報交換ができない中、「小川町はどうなっているのか？」が読んでわかりました。公共工事に携わっている方達の大変さ。また子どものための家庭総合支援拠点には問題解決のために期待します。

—議会だよりへ「ひとこと」！

とても読みやすく、町の取り組みや事業などの進捗がよくわかりました。引き続き、安定した提言に期待したいです。



島田さんイチオシの
記事はP.7～の
一般質問



Gikai's comment 苦勞をして編集をした
甲斐がありました。頑張ります！

わたしのコメント

町民の声、「聞きます×つなぎます」

だから小川が好き！

町への想いを寄稿していただくコーナー

つい すみか
終の住処

小山愛人さん(深田)
KOYAMA Abito



春日部から越してきて、間もなく10年になります。その前年から家を探していたのですが。

あの日、轟音と立っていることもままならず中腰で襖につかまり、物が落ち壊れるのを見ながらただ揺れがおさまるのを待つだけ。一瞬にして多くを失うあの震災の恐怖。それから様々な地を見て回り、地盤のしっかりしたこの地を終の住処と決めました。

しかし、のどかに見える深田区にも長年負担が増え続ける下水処理問題がありました。このほどやっと住民の念願であった公共下水となる見通しがつき、多くの課題は残っているものの、さらに安住の地となるよう願っています。

次の定例会は

6月8日(火)～

午前10時開会

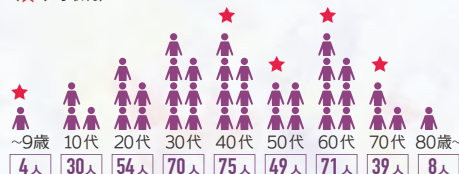
※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会ホームページへ



議員の おがわぎかい No.80～
議員がインタビューした町民みなさんの数

間×現在
つぎ 400人

(★今号取材)



●今号の表紙●

朝の八和田小学校校庭

子どもたちの笑顔と青空は
お似合いです。

編集後記

「共同戦線」仰々しい言葉だが僕にはしっかりとくる。1冊の議会だよりを仕上げるまで、意見はぶつかり合い、険悪なムードになることもしばしば。かなりの時間と労力を費やし、編集作業を終えた頃にはへとへとに。しばらく経つと「あの特集記事、読みましたよ」の声。疲労感が魔法のようにフワッと消えてゆく。悲喜こもごも。先輩議員もこうやって乗り越えてきたのだろうか。次号「おがわぎかい」は100号を迎える。(笠原規弘)

発行責任者：小川町議会議長 大戸久一

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 高橋さゆり 副委員長 笠原規弘

委員 笠原英彦・高橋功人・笹本孝幸・五十嵐康博



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています